

問1 出ている音を止めたいとき、どのようにすればよいですか。

1. もののふるえを止める      2. ものを強くたたく      3. ものを水につける      4. ものを暗いところにおく

問2 かがみを使ってはね返した日光は、どのように進みますか。

1. まっすぐに進む      2. 曲がりながら進む      3. 途中で止まって進まなくなる      4. ぐるぐる回りながら進む

問3 虫めがねで日光を集めるとき、日光が当たる明るい部分の大きさを小さくしていくと、その部分はどのようになりますか。

1. 暗くなるが、あつくなる      2. 明るさは変わらず、つめたくなる      3. 暗くなり、つめたくなる      4. さらに明るくなり、あつくなる

問4 虫めがねを使って日光を紙にあてるとき、紙にあたっている明るい部分の大きさをかえるためには、何をかえればよいですか。

1. 紙の色      2. 日光の強さ      3. 虫めがねの大きさ      4. 虫めがねと紙のきより

問5 楽器（がっき）から小さい音を出したいとき、もののふるえ方はどのようにすればよいですか。

1. ふるえを完全に止める      2. ふるえを交互に変える      3. ふるえを大きくする      4. ふるえを小さくする

問6 かがみではね返した日光を、日かげのかべに当てるとき、光の通り道はどのようになっていますか。

1. 階段のようにカクカクと曲がっている      2. まっすぐな線のようになっている      3. 丸い円を描くように回っている      4. 波のようにうねうねと曲がっている

問7 ものから音が出るとき、そのものはどのようになっていますか。

1. おおきくなっている      2. ひかっている      3. あたたかくなっている      4. ふるえている

問8 音がつたわるとき、音をつたえているものはどのようになっていますか。

1. 光っている      2. あたたかくなっている      3. かたくなっている      4. ふるえている

問9 かがみではね返した日光を日かげに置いた温度計に当てると、温度計の目もりはどうなりますか。

1. 上がる      2. 下がる      3. 下がってから上がる      4. 変わらない

問10 かがみではね返した日光を重ねる枚数を、3枚から5枚に増やすと、当たっている場所の明るさと温度はどう変化しますか。

1. 明るさは変わらないが、温度は低くなる      2. さらに明るくなり、さらに温度が高くなる      3. 暗くなり、温度が低くなる      4. 明るくなるが、温度は低くなる

問11 虫めがねと紙のきよりをいろいろとかえると、紙にあたっている日光の明るい部分はどうなりますか。

1. 明るい部分の大きさがまったくかわらない。      2. 明るい部分の大きさがかわる。      3. 明るい部分がすべて消えて暗くなる。      4. 明るい部分の色が青色にかわる。

問12 かがみではね返した日光を、同じ場所にたくさん重ねて当てると、当たっている場所の明るさと温度はどうなりますか。

1. 明るくなり、温度が高くなる      2. 暗くなり、温度が高くなる      3. 暗くなり、温度が低くなる      4. 明るさは変わらず、温度だけが低くなる

問13 音をつたえているもののふるえを止めると、音はどうなりますか。

1. つたわらなくなる      2. 大きな音になる      3. そのままつたわり続ける      4. 高い音になる

問14 太鼓（たいこ）をたたいて大きい音を出したとき、太鼓の皮のふるえ方はどうなっていますか。

1. 小さくふるえている      2. ふるえが止まっている      3. 大きくふるえている      4. まったくふるえていない